



研修後の集合写真



タイ 障害多様性を踏まえた スポーツ活動を通じたインクルーシブ開発の実現

2017年～2019年

本案件は、ASEAN諸国の主に自閉症等の障害を持った方たちが、スポーツ活動を通じて社会参画等を促進していくための能力向上を図るため、アジア太平洋障害者センター、タイ外務省国際協力局及びJICAが連携し、障害者スポーツ活動に関する研修を行うものです。

国連ESCAPにおけるインチョン戦略や、日本政府が東京オリンピック・パラリンピックに向けて取り組むスポーツを通じた国際貢献事業である「スポーツ・フォー・トゥモロー」への貢献に資する取り組みです。

～活動や目指す成果～

ASEAN諸国における自閉症等の障害者やその保護者等を対象に、障害者スポーツを通じた能力強化を図るため、以下の活動を実施しています。

- ・スポーツ活動を通じた社会参画に係る講義やケーススタディの実施。
- ・ASEANからの研修参による、自国における将来的な障害者スポーツの活動計画（アクションプラン）についてのプレゼンテーション。
- ・水泳、陸上、自転車、ドッジビー、キンボールなどのデモンストレーションや試技を通じた障害者スポーツへの理解促進。